

令和7年度当初予算編成方針 について

令和7年度当初予算編成方針について

1 経済財政状況

国の動向

経済状況

- 円安・物価高騰
- 個人消費の回復，企業の設備投資の増加
- 所得・賃金の拡大

国の施策

- 物価上昇を上回る賃上げの達成・定着
- 投資の拡大・競争力強化

将来施策（骨太の方針）

- デフレ完全脱却の実現
- 成長型の新たな経済ステージへの移行
- 経済・財政一体改革の推進

<本市の状況>

令和5年度決算

市税の増加

- 給与所得の増加等により市税がリーマンショック後の平成21年度（2009年度）以降最高を更新

NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)形成の推進

- ライトラインの開業や宇都宮駅東口整備が完了
- 国補正予算などを活用した道路整備や区画整理事業の前倒し

良好な財政指標

- 市債現在高は前年度と同規模，公債費負担比率は目標を達成
- 基金残高は目標額を確保

令和6年度中期財政計画

堅調な市税収入の伸び

- 経済成長等による市税をはじめとする自主財源の増

投資的経費の確保

- 公共施設等の老朽化への対応
- NCCの形成に資する都市基盤の整備

健全な財政運営

- 市債・基金の効果的な活用
- 財政の健全性・長期安定性の確保

【国の動向】

デフレ完全脱却の実現

我が国経済は、33年ぶりの高水準の賃上げが実現するとともに企業の設備投資が史上最高水準にあるなど、デフレから完全に脱却し、成長型の経済を実現させる歴史的チャンスを迎えている状況にある。

成長型の新たな経済ステージへの移行

物価上昇を上回る賃金上昇を消費の増加や投資の拡大につなげ、新たな成長を生み出す好循環を実現させるとともに、成長分野に人材や資本等を集中投入し、日本経済を「成長型の新たな経済ステージ」へと移行させていくとしている。

経済・財政一体改革の推進

本年6月に策定された「経済財政運営と改革の基本方針2024」においては、これまで掲げてきた財政健全化の「旗」を下ろさず、引き続き目標に取り組むこととし、2025年度（令和7年度）の国・地方を合わせたPB黒字化を目指すとともに、人口減少が本格化する2030年度（令和12年度）までの6年間、引き続き経済・財政一体改革を推進していくとしている。

令和7年度当初予算編成方針について

【本市の状況（令和5年度決算概要）】

決算規模（一般会計）	令和5年度
歳入決算額	2,368億8,593万円
歳出決算額	2,306億9,992万円
歳入歳出差引額	61億8,600万円
実質収支額	31億8,353万円

- ・ 給与所得の増等により市税が増加（R4:931億円→R5:947億円）
- ・ 宇都宮駅東口整備事業の完了やLRT整備事業の進捗等に伴い、投資的経費が減少（R4:558億円→R5:299億円）

財政指標（普通会計）	令和5年度	本市の目標
経常収支比率	93.7%	80%台
公債費負担比率	9.7%	15%以内
市債現在高	1,451億3,498万円	1,000億円以内
積立基金現在高	268億7,425万円	—
うち財政調整基金	140億 840万円	100億円程度
うち減債基金	34億1,992万円	30億円程度
うち公共施設等整備基金	18億7,884万円	計画的な積立

- ・ 市債現在高は前年度と同規模
- ・ 公債費負担比率は目標を達成し、安定的に推移（R3:10.0%, R4:9.7%）
- ・ 基金残高は目標額を確保している状況

スーパースマートシティの実現に向けた各種施策・事業を着実に推進しつつ、財政指標は安定的に推移している。

【本市の状況（令和6年度中期財政計画）】

<計画のポイント>

堅調な市税収入の伸び

- ・賃上げを始めとする所得水準の上昇や企業の設備投資等による経済成長，本市のまちづくり効果の発現により，計画期間中に市税収入が1千億円を突破する見込み
- ⇒物価や賃金の上昇に対応しながら市民サービスの維持・向上を図る

投資的経費の確保

- ・公共施設等の老朽化対策やNCCの形成に資する都市基盤の整備に向け，前回計画を上回る投資的経費を確保
- ⇒魅力ある拠点の形成や安全・安心なまちの基盤強化を推進

健全な財政運営

- ・市債・基金の活用
- ⇒市債を元金償還額以内で活用することで残高は計画期間を通して減少傾向，基金は目標額を踏まえ計画的かつ効果的に活用
- ・財政指標の安定的推移
- ⇒公債費負担比率などの財政指標は安定的に推移

財政運営の長期的な安定性の確保や行政資源配分の最適化を図り，「持続可能な財政構造の確立」に取り組む。

2 基本方針

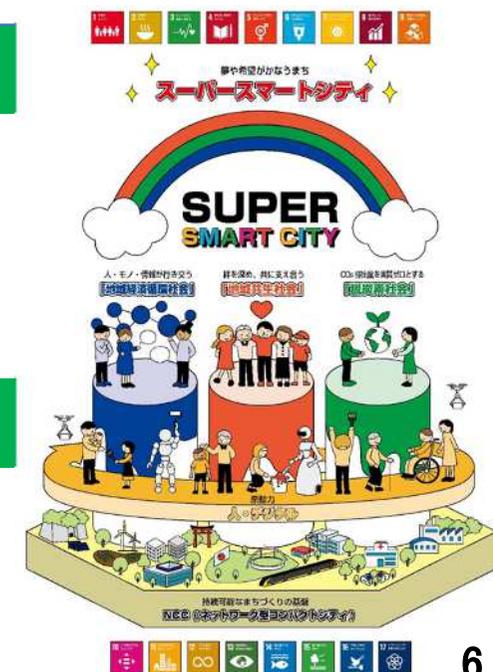
50年先、100年先も発展し続ける都市を実現するため、「財源確保の徹底」と「行政資源配分の最適化」による「健全な財政運営」を維持しつつ、物価高騰などに対応しながら、まちの魅力や活力、存在感を高め、新たなまちづくりの担い手の増加や企業の定着を促進する好循環を生み出す、「国内屈指の魅力と活力、存在感を備えるまち」の実現を目指すとともに、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の具現化・深化を果たす予算とします。

【施策・事業の優先化・重点化を図る分野】

- スーパースマートシティを構成する3つの社会の実現
- 3つの社会の原動力となる人を育む取り組みの充実やデジタル化の促進
- 持続可能なまちづくりの基盤となるNCCの推進

【健全な財政運営を維持する取り組み】

- 財源確保の徹底
- 行政資源配分の最適化



【施策・事業の優先化・重点化を図る分野】

スーパースマートシティを構成する「3つの社会」の実現

地域共生社会

- 地域社会が一体となって支え合う地域コミュニティの活性化
- いつまでも健やかに生活できる社会の実現

地域経済循環社会

- 地域経済を牽引する産業の振興
- スポーツ・文化を活用した魅力創出
- 多様な主体との共創・連携による新たな価値創出の推進

脱炭素社会

- 行政、市民、民間企業が一体となったカーボンニュートラルの加速化



【施策・事業の優先化・重点化を図る分野】

3つの社会の原動力となる「人」を育む取り組みの充実や「デジタル化の促進」

人を育む取り組み

- 子どもが夢を持ち健やかに成長できる環境づくりの推進
- 女性やシニア世代など多様な人材が個性を活かして活躍できる社会の実現

デジタル化の促進

- DXの推進による行政手続きや行政サービスの効率化
- デジタルを活用した産業振興や地域課題の解決

すべての子どもたちが安心して健やかに成長できる社会の実現へ

宇都宮市
「宮っこを守り・育てる都市宣言」

宮っこはいつの時代もうつのみやの宝
みんなで守り、育てます。

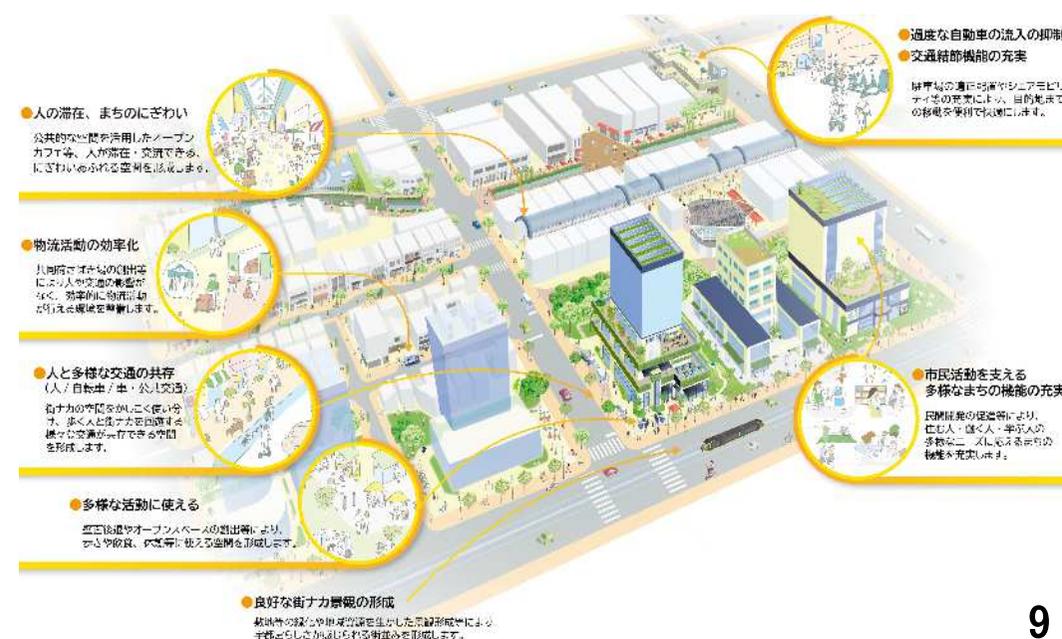
- 1 子どもが個人として尊重され、
子どもの今とこれからにとって最もよいことを子どもと一緒に考え、その実現に取り組みます。
- 2 子どもが夢や希望にあふれ、心豊かに成長できる環境づくりに取り組みます。
- 3 すべての家庭が、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに取り組みます。
- 4 地域社会が、子どもを温かく見守り、
安全・安心の確保や一人ひとりに合った支援に取り組みます。



【施策・事業の優先化・重点化を図る分野】

持続可能なまちづくりの基盤となる「NCC」の推進

- 公共交通ネットワークの充実と利用促進
- ウォークラブルな都市空間の形成
- 安全・安心なまちの基盤強化による
災害に強い強靱なまちづくりの実現



【健全な財政運営を維持する取り組み】

「財源確保の徹底」

- 更なる納期内納付の推進や効果的な滞納整理の強化による収納率の向上
- 国・県支出金などの依存財源を最大限活用
- 目標残高や将来の公債費負担に配慮しつつ基金と市債を効果的に活用
- ライトラインやプロスポーツなどの地域資源を活用した財源の更なる確保
- すべての分野における新たな収入確保策の検討・導出

【健全な財政運営を維持する取り組み】

「行政資源配分の最適化」

- E B P Mによるワイズスペンディング（効果的・効率的な支出）の徹底
- データ等の根拠に基づく事業の推進やK P I等を活用した事業の評価・検証
- 市民ニーズや社会経済環境の変化を的確に捉えた事業の「選択と集中」
- 自立支援や健康づくり等の効果を踏まえ消費的経費の伸びの抑制
- P P P / P F I など公民連携手法の積極的な導入